

部長会議付議事案書（報告）

（令和5年11月15日）

提案課名 財産管理課 行政経営課 公共建築課

報告者名 安川正幸 櫻井秀樹 梅沢真紀男

事案名	公共施設のLED化について	資料 <input checked="" type="checkbox"/>
提案説明	<p>環境負荷の低減と電気料金の削減を目的として、令和3年10月に策定した公共施設のLED化を推進するための方針について、導入手法及び導入施設等を修正しましたので報告するものです。</p>	
概要	<p>1 導入手法の見直し</p> <p>財政力に応じて、交付税措置を受けることができる「脱炭素化推進事業債（以下「事業債」という。）」が活用できる直営工事と工事請負委託でLED化を図るものです。</p> <p>なお、本事業の対象の施設は、構造体の耐用年数や公共施設再配置計画における更新の優先度などを評価し、点数化したうえで対象施設を選定しています。</p> <p>(1) 直営工事を基本とする施設</p> <p>本市の技術職員が設計、発注、監理を行います。なお、対象施設は、事務所にある蛍光灯などの一般的な照明器具をLED化するような設計事務等に係る負担が小さい施設とします。</p> <p>(2) 工事請負委託とする施設</p> <p>カルチャーパーク野球場のナイター照明、総合体育館や駅前広場などで使用される特殊照明については、詳細設計から工事、監理を含め、一括で事業者へ委託するものとします。なお、昨年度の部長会議の際には、導入手法を検討課題としておりましたが、事業者の過去の実績等が確認でき、設計能力や現場監理能力が高い事業者を選考する方法として、プロポーザルを採用します。</p> <p>また、予算措置については、令和6年度から7年度までの2年間の継続費又は債務負担行為を設定したうえで実施します。</p> <p>2 導入施設等の見直し</p> <p>(1) 導入対象施設（別紙「年度別導入施設一覧」のとおり。）</p> <p>当初は50施設でしたが、施設及び照明器具の耐用年数等を考慮し、新たに南中学校のナイター照明を追加し、51施設とします。</p> <p>(2) 特殊照明の更新費用</p> <p>令和4年度までに策定した導入方針では、本市の技術職員による施工及び設計が難しい特殊照明については、導入手法が決定していなかったため、事業費の積算から除いていましたが、工事請負委託で実施することが決定したため、更新費用の概算を算定し、全体事業費に追加するものです。</p>	

経 過	令和3年10月	公共施設のLED化に関する方針の策定
	〃 12月	公共施設等適正管理推進事業債の対象範囲が広がり、脱炭素化事業が追加され、LED照明の導入についても対象となった。
	令和4年 5月	秦野市電設協会に市内48施設の照明器具の基礎調査を委託
	〃 8月	秦野市電設協会による基礎調査完了
	〃 8月	～公共建築課で設計業務開始（令和5年度分）
	令和5年 3月	～施設所管課で直営工事発注（令和5年度分）
	令和5年 6月	公共施設等適正管理推進事業債の脱炭素化事業が新たに脱炭素化推進事業債として位置付けられる。
今 後 の 進 め 方	令和5年11月	令和6年度の公共施設LED化に係る直営工事分の工事請負費及び工事請負委託分の委託料予算要求 (施設所管課で計上)
	令和6年4月	施設所管課で直営工事等発注（設計は、公共建築課）
	〃	財産管理課で工事請負委託（事業者選考方式：プロポーザル）発注

年度別導入施設一覧（特殊照明を含む。）

資料1

令和5年11月15日現在
財産管理課

1 年度別導入施設一覧表

施設番号	施設名	所在地（地番）	全体事業費【税込】（円） （特殊照明も含む。）	実施予定年度	導入手法	
1	市役所西庁舎	秦野市桜町一丁目4番5号	26,187,700	令和5年度	直営工事	
2	ほうらい会館	秦野市曾屋5803	10,282,140			
3	上公民館	秦野市菫浦1587-16	13,548,150			
4	北公民館	秦野市菩提354-3	17,213,130			
5	東公民館	秦野市東田原1538-3	2,425,500			
6	鶴巻公民館	秦野市鶴巻2182-1	17,576,460			
7	渋沢公民館	秦野市渋沢上二丁目294-1	24,109,470			
8	本町公民館	秦野市入船町2151-2	20,652,390			
9	南が丘公民館	秦野市南が丘四丁目2	21,364,200			
10	堀川公民館	秦野市堀川203-1	14,775,750			
11	つるまきこども園	秦野市鶴巻2248-1	11,286,990			
12	しぶさわこども園	秦野市渋沢上1-12-2	6,402,330			
13	ひろはたこども園	秦野市下大槻138	13,330,350			
14	戸川児童館	秦野市戸川684-1	7,370,000			
15	堀川児童館	秦野市堀川103番1	9,417,100			
16	曲松児童センター	秦野市曲松一丁目7番17	1,554,300			
17	くずはの家	秦野市曾屋1139	4,447,080			
18	里山ふれあいセンター	秦野市羽根88	5,421,240			
19	田原ふるさと公園	秦野市東田原999	6,018,100			
20	カルチャーパークブルー	秦野市平沢101-1	18,800,000			令和6年度
21	カルチャーパーク旧管理事務所及び倉庫	〃	20,300,000			
22	サンライフ鶴巻 ※	秦野市鶴巻1768-1	17,700,000			
23	広畑ふれあいプラザ	秦野市下大槻174-4	17,700,000			
24	末広ふれあいセンター	秦野市末広町3043-45	47,300,000			
25	表丹沢野外活動センター	秦野市菩提2043	17,700,000			
26	中野健康センター	秦野市上大槻190	18,900,000			
27	鶴巻分署	秦野市鶴巻1767-1	8,600,000			
28	南分署	秦野市立野台二丁目5-6	4,700,000			
29	大根分署	秦野市南矢名550-1	87,300,000			
30	文化会館 ※	秦野市平沢82	61,100,000			
31	市役所本庁舎	秦野市桜町一丁目3番2号	14,685,000	令和7年度		
32	宮永岳彦記念美術館	秦野市鶴巻北三丁目1397-1	5,885,000			
33	はだの歴史博物館	秦野市堀山下380-3	880,000			
34	カルチャーパークこども公園	秦野市平沢101-1	20,702,000			
35	消防本部	秦野市曾屋757	22,847,000			
36	弘法の里湯	秦野市鶴巻北三丁目1396-1	45,870,000			
37	図書館	秦野市平沢94-2	6,820,000			
38	カルチャーパーク野球場	秦野市平沢101-1	612,000			
39	カルチャーパーク陸上競技場	〃	8,328,000			
40	おおね公園	秦野市鶴巻940				

施設番号	施設名	所在地（地番）	全体事業費【税込】（円） （特殊照明も含む。）	実施予定年度	導入手法
プロポーザルに係る現場調査費用・設計費（各施設に按分済）			86,375,000	令和6・7年度	
41	まほろば大橋	秦野市大秦町1	79,657,000	令和6年度 施工予定	
42	渋沢駅南口広場	秦野市曲松一丁目1			
43	渋沢駅北口広場	〃			
44	秦野駅南口広場	秦野市大秦町1-1			
45	秦野駅北口広場	〃			
46	鶴巻温泉駅北口広場	秦野市鶴巻北二丁目1			
47	東海大学前駅南口広場	秦野市南矢名一丁目1			
再掲	くずはの家（研修室）	秦野市曾屋1139			
以下、令和7年度予算計上					
48	保健福祉センター ※	秦野市緑町16-3	76,721,000	令和7年度 施工予定	工事請負委託
49	総合体育館	秦野市平沢103	120,982,000		
50	カルチャーパークテニスコート	秦野市平沢101-1	61,633,000		
51	南中学校グラウンド	秦野市緑町16-1	66,357,000		
再掲	カルチャーパーク野球場	秦野市平沢101-1	75,072,000		
再掲	カルチャーパーク陸上競技場（ナイター照明のみ）	〃	4,593,000		
再掲	おおね公園（ナイター照明、テニスコートのみ）	秦野市鶴巻940	68,182,000		
再掲	曲松児童センター（遊戯室、屋外灯）	秦野市曲松一丁目7番17	4,604,000		
再掲	北公民館（大会議室、庭園灯）	秦野市菩提354-3	97,431,000		
再掲	鶴巻公民館（大会議室、音楽室、庭園灯）	秦野市鶴巻2182-1			
再掲	本町公民館（大会議室、音楽室、通路（一部）、庭園灯）	秦野市入船町2151-2			
再掲	南が丘公民館（大会議室、音楽室、庭園灯）	秦野市南が丘四丁目2			
再掲	堀川公民館（大会議室、音楽室、庭園灯）	秦野市堀川203-1			
計		51箇所	1,320,026,380		

※1 文化会館及び保健福祉センターは、特定天井の改修を伴わなければ更新できない照明があるため、一部、本事業の対象外とします。なお、サンライフ鶴巻の一部照明については、令和4年度の天井改修に合わせてLED化を実施しました。

※2 全体事業費については、令和5年度は現時点での契約額を、令和6年度及び7年度は公共建築課の積算及び事業者見積を基に計上

2 年度別導入施設数及び全体事業費（最新）

年 度	導入施設数				計	全体事業費【税込】 （円）
	直営工事		工事請負委託			
	施設数	事業費（円）	施設数	事業費（円）		
令和5年度	21施設	233,382,380	0施設	0	21施設	233,382,380
令和6年度	10施設	302,400,000	8施設（※2）	82,040,000	19施設	384,440,000
令和7年度	9施設（※1）	126,629,000	13施設（※3）	575,575,000	21施設	702,204,000
計	40施設	662,411,380	21施設	657,615,000	61施設	1,320,026,380

※1 直営工事9施設のうち、3施設は特殊照明があることから一部工事請負委託方式

※2 工事請負委託対象施設8施設のうち、1施設は一部直営工事を実施したため、再掲

※3 工事請負委託対象施設13施設のうち、9施設は一部直営工事を実施したため、再掲

3 年度別導入施設数及び全体事業費（令和4年度部長会議提出時）

年 度	導入施設数				計	全体事業費【税込】 （円）
	直営工事		委託又は直営工事			
	施設数	事業費（円）	施設数	事業費（円）		
令和5年度	21施設	396,500,000	0施設	0	21施設	396,500,000
令和6年度	8施設	142,918,850	7施設	309,584,550	15施設	452,503,400
令和7年度	2施設	16,564,350	12施設	487,789,500	14施設	504,353,850
計	31施設	555,983,200	19施設	797,374,050	50施設	1,353,357,250

4 全体事業費の比較

最新の全体事業費
（最新）

全体事業費
（令和4年度部長会議提出時）

1,320,026,380円 － 1,353,357,250円 ＝ △ 33,330,870円

→ 令和4年度部長会議提出時より、約3,300万円の減額となった。

公共施設のLED化に関する方針

令和3年10月策定

令和4年10月改定

令和5年 9月改定

現在、多くの公共施設で蛍光灯や白熱灯などの照明器具が使用されていますが、これをLED化することで、大幅な電気料金の削減が期待できます。

また、本市は、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」を宣言し、環境への負荷を低減させていくこととしており、この観点からも照明のLED化を推進していく必要があります。

このため、公共施設のLED化に関する方針を定め、計画的にLED化を進めていくものとします。

1 方針策定の背景

総合計画はだの2030プラン策定時のハード事業の抽出において、各施設所管課からLED化の要望が36施設提出され、令和7年度までの5年間における事業費の見込みは総額で16億円を超えていました。

年平均3億円を超える経費を確実に確保することが難しいことは、現在の財政状況を考えれば明らかであり、また、これだけの経費をかけても、公共施設の全てがLED化するわけではなく、令和8年度以降も導入を続けていく必要があります。

LED化には、電気料金の削減分を導入費用等に充てるESCOや、費用を平準化できるリースなどの手法がありますが、令和3年10月に方針を決定した際には、各手法のメリット・デメリットを総合的に勘案してリース方式を採用することを基本としました。

しかし、令和3年12月に、「公共施設等適正管理推進事業債」のメニューに「脱炭素化事業」を追加する旨、総務省から通知され、起債を活用した直営工事又は委託による導入が、リースと比較して財政的に有利であると判断しました。

このため、導入手法については、起債を活用した直営工事を基本とし、設計に高度な専門性を要する工事等は委託を含め、事業期間である令和7年度までに計画的な導入を進めるものです。

なお、教育委員会所管の小中学校、幼稚園等については、以前からLED化を検討してきた経過があり、吊り下げ器具の落下防止など児童生徒の安全・

安心の観点や、夏季休業での施工が望ましいことから、先行して導入を進めたものです。

2 導入対象施設

構造体の耐用年数に基づく更新時期までの残存期間、公共施設再配置計画における更新の優先度などを評価し、点数化したうえで一括導入の対象とする施設を選定しました。

なお、南中学校グラウンド照明は、市長部局所管であるため、対象としていません。

一括導入対象施設(51施設)

本庁舎	西庁舎	ほうらい会館	上公民館	北公民館
東公民館	鶴巻公民館	渋沢公民館	本町公民館	南が丘公民館
堀川公民館	はだの歴史博物館	サンライフ鶴巻	文化会館	宮永岳彦記念美術館
図書館	保健福祉センター	広畑ふれあいプラザ	末広ふれあいセンター	つるまきこども園
ひろはたこども園	しぶさわこども園	表丹沢野外活動センター	戸川児童館	堀川児童館
曲松児童センター	中野健康センター	くずはの家	里山ふれあいセンター	田原ふるさと公園
弘法の里湯	総合体育館	CP テニスコート	CP プール	CP 旧管理棟
CP 野球場	CP 陸上競技場	CP 中央こども公園	おおね公園	消防本部
大根分署	鶴巻分署	南分署	まほろば大橋	渋沢駅南口広場
渋沢駅北口広場	秦野駅南口広場	秦野駅北口広場	鶴巻温泉駅北口広場	東海大学前駅南口広場
南中グラウンド				

一括導入の対象としない施設

南公民館	大根公民館	老人いこいの家あずま荘
老人いこいの家かわじ荘	老人いこいの家くずは荘	老人いこいの家ほりかわ荘
すえひろこども園	みどりこども園	はだのこども館
児童館（戸川、堀川を除く。）		

※ 再配置計画上の施設の方向性により、追加してLED化を図る場合は、令和6年度又は7年度対応とします。

3 導入計画

(1) 導入期間

令和5年度から7年度まで

(2) 導入手法

令和5年度	令和6年度	令和7年度
直営工事	直営工事及び委託	直営工事及び委託

(3) その他

委託方法は、特殊照明の施工について、民間事業者の専門的な知見等を活用するため、公募型プロポーザル方式とします。

4 導入の事務手続について

(1) 一括導入施設

一括導入施設については、事務局である行政経営課、財産管理課、公共建築課の3課で調整して事務手続を進めます。

(2) 所管課対応施設

2の一括導入の対象としない施設については、施設所管課が必要に応じて導入を検討し、個別に事務手続を進めることとします。

5 見込まれる効果

令和元年度に実施した道路照明灯及び公園灯のLED化では、令和元年度と令和2年度の比較において、次のような効果が出ています。

	令和元年度	令和2年度	差額	削減割合
電気料金	24,374,581円	7,129,194円	17,245,387円	70.8%
維持管理費	3,091,718円	1,923,382円	1,168,336円	37.8%

※ 令和2年2月末にLED化完了

上記の削減割合を参考に、一括導入対象施設（51施設）に係る経費から、見込まれる年間の効果額を算出します。なお、年間の金額算出に当たっては、導入後15年間の累計額からその平均額を算出します。

【算出条件】

●電気料金：103,309,000円

平成30年度から令和2年度までの平均額のうち、照明に係る費用割合を施設別に算出した合計金額を基に、物価上昇分40%を上乗せ

●現状の維持管理費：19,218,000円

平成30年度から令和2年度までの蛍光灯等購入費用と照明設備等修繕費用の平均額に、経年劣化等を想定し、毎年度3%を上乗せ

●削減割合：25%

旧方針と同様に、導入予定施設の稼働率が、道路照明灯ほど安定しないことを踏まえ、25%と試算

【結果】

(電気料金＋維持管理費) × (削減割合)

→ (103,309,000＋19,218,000) × 25% = 30,631,750 円/年